情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦　2025年　2月　6日作成

研究課題名	肝胆膵領域における良性疾患の治療成績に関する多施設共同観察研究
研究の対象	1992 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の間に肝臓・胆のう・膵臓（肝胆膵領域）の良性疾患と診断され、手術を受けられた、診断当時 15 歳以上の方。
研究目的・方法	肝胆膵領域における良性疾患は多岐にわたり、その診断法、治療法も多岐にわたります。悪性疾患とは異なり、必ずしも外科的治療が必要でない場合も存在します。治療法の選択および長期治療成績はいまだ不明な部分が多く、それらを明らかにすることを本研究の目的としています。診療録から過去の情報を収集し、短期・長期治療成績や術式等について検討します。
研究期間	西暦　2018 年　7 月　9 日(承認日)　～　西暦　2031 年　12 月　31 日
研究に用いる試料・情報の種類	・背景情報：年齢、性別、既往歴、併存疾患、身長、体重 ・血液検査：血算（白血球数、好中球数、ヘモグロビン等）、生化学（アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、クレアチニン等）、凝固（PT-INR、APTT、D ダイマー） ・ホルモン：インスリン、ガストリン、グルカゴン、プロラクチン ・機能検査・画像検査結果：CT、MRI、MRCP、PET-CT、超音波検査、レントゲン、内視鏡検査、心電図、呼吸機能検査など） ・腫瘍マーカー：CEA、CA19-9、AFP、PIVKAⅡ、SPAN1、DUPANⅡ ・治療情報：手術前後の治療の有無と内容、手術に関わる情報（手術時間、出血量など）、合併症の有無やその詳細、病理所見、予後情報、再発後の治療など
外部への試料・情報の提供	該当なし
外部からの試料・情報の取得と保管	本研究は当院及び共同研究機関にて行うため、共同研究機関から上記のデータの提供を受けます。当院及び共同研究機関で収集した情報は、各施設で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別番号）を付けて取り扱います。共同研究機関が当院にデータを提供する際は、匿名化した電子データにパスワードをかけて提出し、当院の消化器・肝移植外科医局内のネットワークから独立した PC 内でパスワードをかけて管理します。集積したデータや個人と識別番号を結びつける対応表は、各施設の個人情報の取り扱い手順書に従って厳重に管理されます。
研究組織	研究代表者：横浜市立大学附属病院　消化器・肝移植外科　　三宅　謙太郎 共同研究機関：横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター（研究責任者：高橋　智昭）

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004　横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院　消化器・肝移植外科　　三宅　謙太郎

問い合わせ先：045-787-2650(代表)　　FAX：045-782-9161